

会報 しんせき

第 88 号

令和3年1月25日

発行責任者

新関コミュニティ協議会
会長 渡辺 和典

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新関コミュニティ協議会：新潟市秋葉区下新364-1 TEL0250-47-4640

(新関コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。)



あけましておめでとうございます

本年もよろしく

お願い申し上げます

祖先が築いた豊かな里は

朝日輝く 銀世界

磐越西線 希望乗せて

越後 会津を結んで走る

力いっぱい明日に向かう

ああ 新関 わがふるさと

(あけましておめでとう)

家は この雪に耐えられるか

豪雪

35年ぶり

用務員さん奮闘！ 早朝より通学路の除雪作業



昨年12月後半から寒波が襲い、関越自動車道など車の大渋滞が発生しました。その後も日本海側を中心に豪雪。降りやまぬ雪で道路は寸断。屋根の雪下ろしや除雪機などによる事故が相次ぎました。新年早々から雪に追われる毎日となっています。雪の多い小口地内では150cmを超える大雪、新関コミセンの中庭も104cmほどありました。

秋葉区では、津川（阿賀町）を超える積雪に驚きの声。夏の暑さなども全国版。喜べない注目度です。



安心安全 見守り隊

出動

小学校は、集団下校実施。新関コミ協の安心安全部を中心に「見守り隊」が登下校のサポートをしました。

歩道の除雪が追い付かず、車道を歩く児童たちには危険がいっぱい。屋根からの落雪も要注意です。隊員の皆さま今後もご協力をお願いします。

地域の支え合い

自治会役員ら奮闘

多くの自治会では、役員を中心に地域の有志達が、お年寄り世帯や病人のいる家庭を回り、玄関先や車庫の入り口、狭い小路の除雪作業などを行い、大変喜ばれています。

高齢化社会が一段と進む中、また、各種の災害が多発する近年において、地域の支え合い活動はますます重要な課題となってきました。



身を寄せ合う白鳥の親子（？）：能代川



ごみのないきれいな新関

自然豊かな新関を残すため

新関小学校では6年間を通して地域学習を総合の学習に取り入れています。これまでの6年生は、小学校生活の学びの総集編（総合的な学習）として、**未来の新関の姿を思い描き発表してきました。**

その中の一つに「いつまでも自然豊かな新関であってほしい」というものがあります。

子どもたちの願い思いを実現するため、新関コミ協では、6年生が考えた標語入りの「のぼり旗」を一昨年作成しました。しかし、残念なことにコロナウイルス感染症拡大の影響で昨年の6年生は具体的な活動が限られてしまいました。

このような状況下の中であって、**今年の6年生は、11月25日に先輩6年生の意思を継ぎ、ポスターを地域の掲示板に貼ったり、ごみを拾ったりしながら、のぼり旗を持ってドライバーさんに「ポイ捨て禁止」などを呼びかけました。**

毎年4月に行われる「クリーン作戦」（昨年はコロナのため中止）では「のぼり旗」を後輩に託し、一緒に参加したいと意気込んでいます。



児童歓喜

クリスマス集会

クリスマス児童クラブ

サンタのお
じさんからク
リスマスプレ
ゼント。
楽しいゲー
ムや美味しい
おやつ。笑顔
がはじけてい
ました。
先生方あり
がとうござい
ました。

12月23日



役員総出で恒例の**年末大清掃**を実施。コロナ禍の折り、コミセン内の隅々まで丁寧に清掃、消毒を行って新年を迎えました。（12月26日）



全校書初め大会

(1月15日)

寒波の中、新聞小学校では今年も全校児童で、**南南東**（今年の恵方）の方向を向いての書初めを行いました。◆1・2年生は硬筆で一字一字心を込め、姿勢も正しくして書いていました。◆3・4・5年生は、事前学習で教わった通りに太く、大きく豪快に書き上げました。◆6年生は、自分の座右の銘（?）、目標とした「四文字熟語」を中心に誓いながら筆先に気持ちを集中させていました。紙を扱う音だけの静寂な時間がしばらく流れ、書き終えた児童からは「ふー!」とため息。緊張から解放された満足感が漂っていました。

雪国への贈り物

らないようにと注意をしましたが、グラウンドなら安心です。雪国の子どもしか味わえない自然からの贈り物です。



1月22日、この日は大雪も一段落し、朝は氷点下。

絶好の「しみ渡り日和」でした。

校庭には、児童や保育園児が繰り出し、そり・サッカー・縄跳び・相撲などに興じていました。朝、登校する児童にくれぐれも田んぼには入

「コロナ禍で英語の学習?」

新型コロナウイルス感染症が発生して一年が過ぎようとしています。最近では変異したウイルスも流行するなど世界中が大変な危機を迎えています。収束はいつになるのか。オリンピック・パラリンピックはどうなるのか。ところで、コロナ関係のニュースがテレビ、新聞、雑誌など毎日報道されています。この間、コロナに関連したたくさんの方々のカタカナ文字（英語）が出ています。「GOTOキャンペーン・GOTOトラベル・GOTOイート・オンライン・ロックダウン・パンデミック・エビデンス・オーバーシュート・クラスター・・・」

まだまだたくさんあると思います。英語が苦手な者にとっては実に苦痛です。そういえば商店街の店の看板はほとんどがローマ字（英語）かカタカナで標記されています。小学校は3年生から英語が必須となりました。「昭和もますます遠くなりにはけり」でしょうか。